



2025年11月14日

各位

会社名 クラスターテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 安達 良紀
(コード番号4240 東証グロース・名証メイン)
問合せ先 取締役管理本部長 駒井 幸三
(TEL : 06-6726-2711)

2026年3月期 第2四半期(中間期) 個別業績予想と実績との差異及び 通期個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年8月8日に公表いたしました2026年3月期第2四半期(中間期) 個別業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、2026年3月期通期個別業績予想を下記の通り上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期(中間期) 個別業績予想数値と実績との差異(2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	642	80	82	67	11.86
実績(B)	664	113	115	104	18.39
増減額(B-A)	22	33	33	37	
増減率(%)	3.5	41.9	41.1	55.0	
(参考) 前期第2四半期 (中間期) 実績 (2025年3月期)	439	20	21	16	2.81

2. 2026年3月期通期個別業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,205	140	143	92	16.33
今回修正予想(B)	1,290	165	168	112	19.80
増減額(B-A)	85	25	25	19	
増減率(%)	7.1	17.9	17.5	21.3	
(参考) 前期実績 (2025年3月期)	1,022	108	110	100	17.68

<業績予想修正の理由>

当事業年度第2四半期（中間期）の売上高は、ナノ／マイクロ・テクノロジー関連事業については、おおむね順調に推移しました。特に産業機器分野は、産業用インクジェットプリンターヘッドの売上高が予想以上に伸長し、2025年8月8日に公表いたしました2026年3月期第2四半期（中間期）（以下、上半期と言う）の予想売上高をさらに押し上げた牽引役となりました。その結果、全社の売上高を上方修正いたしました。

同利益は、売上高が予想を上回ったことや工場の高稼働率の継続並びに利益率が高い製品の寄与等で売上総利益率は改善いたしました。販管費は、当初想定していた費用が下半期にズレ込む見通しとなりました。以上の結果、営業利益は予想を大きく上回りました。

下半期につきましては、顧客の生産計画や今後の当社への発注見込みのヒアリングを実施しながら、市場動向を勘案し、情報を慎重に社内精査した結果、下半期の売上高は625百万円となる見通しです。上半期実績と下半期の予想を合計した2026年3月期通期の売上高予想は、1,290百万円に上方修正いたしました。

同利益は、下半期の売上高が上半期比で減少することや販管費の増加が見込まれることなどから、下半期の営業利益は、上半期比で大幅な減少となると予想しております。

しかしながら、通期の利益予想は、上半期の好調な業績により、前回公表いたしました予想を上回る見通しです。

セグメント別の通期売上高及び利益の推移

（単位：百万円）

	当初予想	業績修正 （変更後）	今回修正予想 （変更後）
発表日	2025年5月	2025年8月	2025年11月
ナノ／マイクロ・テクノロジー関連事業	944	991	1,076
マクロ・テクノロジー関連事業	192	204	205
その他事業	8	10	8
売上高	1,144	1,205	1,290
営業利益	111	140	165
経常利益	114	143	168

以上